

科目名 Course Name	社会福祉概論 Introduction to Social Welfare			ナンバリング No.	L1-005		
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	大熊 信成						
連絡先(質問等)	C-Learning で対応。または社会福祉棟 3F研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(栄養士養成課程選択必修)						
関連 DP	DP2, DP4, DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>社会福祉の意義・理念・方法等について学習し、現代社会における社会福祉の実態を理解する。具体的には社会福祉の法体系・制度・財政全体の要旨を学習すると共に、福祉従事者としての倫理・援助技術等を学習する。また、介護保険制度等の概要についても学習する。</p> <p>①現代社会における社会福祉の意義・理念について理解できるようにする。 ②社会福祉の基盤としての所得保障・医療保障及び介護保険制度について理解できるようにする。 ③関連領域として住宅・雇用等の関連制度の概要を理解できるようにする。 ④社会福祉における倫理について理解できるようにする。</p>						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、リアクションペーパーを実施し、グループ討議での振り返りを行う等アクティブラーニングの技法を取り入れる。レポート課題を実施し、知識の定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	①国民の生活と社会保障・福祉の関連性を説明することができる。 ②介護保険制度を中心として高齢者福祉サービスについて、説明することができる。					
	L03	社会福祉従事者としての倫理・援助技術の概要について、説明することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	毎回の授業でリアクションペーパーを実施する。リアクションペーパーは振り返りを行い全員でシェアをする。また試験対策を行い、授業内で解答・解説を行う。						
教科書/ 参考図書	「現代社会福祉の諸相」大熊信成編著(大学図書出版) その他、適宜資料を配布。						
履修上の留意点 やルール等	一部視聴覚教材を使用し、内容をレポートで確認する。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートにとること。遅刻・早退・私語・居眠りは厳禁。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。社会福祉主事任用資格に係る科目である。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加を評価する。個人ワークを自主的に行い、明確な課題意識をもって授業に臨むことができる。これらを総合的に判断する。		20		
レポート/作品	提示するテーマについて自分の言葉で述べる事ができる。最高評価である S は意欲的に課題に取り組んでおり、着手すべきテーマの趣旨に沿っていて、学習の成果が十分に示されている。		20		
発表					
小テスト					
試験	論述、選択記述式の定期試験を行い、評価する。論述は根拠(エビデンス)に基づき自分の言葉で述べられていること。			60	
その他					
合計			40	60	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の進め方、留意事項、成績評価等) 現代社会と福祉の機能について
	事前・事後学習	福祉の意味についてテキストなどを使用しノートにまとめること。テキストp.9～10
2	授業内容	社会福祉とは何か、意味・概念・理念と価値
	事前・事後学習	社会福祉の意味・概念・理念についてノートにまとめること。テキストp.10～16
3	授業内容	現代社会と福祉 福祉ニーズの変遷
	事前・事後学習	福祉のニーズについて意味を調べておくこと。テキストp.17～22
4	授業内容	社会福祉の歴史①欧米における社会福祉の変遷
	事前・事後学習	欧米における福祉の歴史について時系列的にノートにまとめること。テキストp.27～30
5	授業内容	社会福祉の歴史②日本における社会福祉の変遷
	事前・事後学習	日本における福祉の歴史について時系列的にノートにまとめること。テキストp.31～38
6	授業内容	社会福祉の専門職
	事前・事後学習	専門職とは何かについてノートにまとめること。テキストp.39～49
7	授業内容	ノーマライゼーションとは何か ※レポート「ノーマライゼーションの理念について」(提出は第9回目の授業日)
	事前・事後学習	ノーマライゼーションについて各研究者の概念についてまとめること。テキストp.14 配布資料を参照
8	授業内容	児童家庭福祉 制度と課題
	事前・事後学習	児童家庭福祉の制度について調べておくこと。テキストp.61～70
9	授業内容	高齢者福祉 制度と課題 介護保険制度
	事前・事後学習	高齢者福祉の制度について調べておくこと。テキストp.71～80
10	授業内容	障害者福祉 制度と課題 障害者総合支援
	事前・事後学習	障害者福祉の制度について調べておくこと。テキストp.81～90
11	授業内容	公的扶助 制度と課題
	事前・事後学習	公的扶助の制度について調べておくこと。テキストp.91～100
12	授業内容	地域福祉 概要と課題
	事前・事後学習	地域福祉の制度について調べておくこと。テキストp.101～110
13	授業内容	現代社会における家庭と福祉 家族とは
	事前・事後学習	家庭福祉の制度について調べておくこと。テキストp.111～120
14	授業内容	社会福祉の課題について
	事前・事後学習	社会福祉の課題について自分なりにまとめておくこと。テキストp.121～126
15	授業内容	これからの社会福祉の動向 授業のまとめ
	事前・事後学習	社会福祉の動向についてまとめること。試験対策をすること。テキストp.121～126